番　　号

令和８年１０月２２日

総務大臣　藤井 比早之　殿

伊万里ケーブルテレビジョン株式会社

代表取締役 大鋸 あゆり

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．事業概要

(1) 工事完了日　　：令和５年２月 20 日

(2) サービス開始日：令和５年２月 27 日

２．目標達成状況（累計）

指　標	目標 （目標年度）	（実績値/目標値）				
		令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度 (9 月末時点)
家庭用 Wi-Fi の設置数	750 世帯 （令和８年度）	435/350	475/600	536/750	602/750	623/750

（参考）

提供可能回線数	利用回線数				
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度 (9月末時点)
1,400回線	435回線	475回線	536回線	602回線	623回線

３．中間評価を踏まえて実施した取組

令和７年度：加入キャンペーンの実施・インターネット加入時に Wi-Fi 設置の促進
見守り・防犯カメラサービスの追加
令和８年度：加入キャンペーンの実施・インターネット加入時に Wi-Fi 設置の促進
見守り・防犯カメラサービスの実施
帰省シーズンのインターネット加入キャンペーン実施

４．評価

家庭用 Wi-Fi について
中間評価以降、対象世帯を個別訪問して住民の理解促進、令和 7 年度下半期には見守り・防犯カメラサービスの追加などに取り組んだが、令和７年度時点の実績は光切替予定の対象世帯数 1,459 世帯（令和 4 年 3 月末時点）に対し 602 台（41.2%）と当初の目標台数を下回った。令和８年度からは新規顧客と既存 顧客に対する周知広報に注力し、目標台数（光切替予定の対象世帯の 50%）達成を見込む。
利用回線数について
令和７年度末時点の利用回線数は 602 台（41.2%）であり、順調に推移している。
令和 8 年度は、当初（令和 4 年度 3 月末時点）の対象世帯数が 1,459 世帯だったが、現在（令和 8 年度 9 月末時点）で 1,312 世帯と減少しているものの、見守り・防犯カメラサービスの追加や、帰省シーズンのインターネット加入キャンペーンの実施により 623 台（47.5%）まで順調に推移している。引き続き各キャンペーン等を実施することで、利用回線数の増加を見込んでいる。